

Kinan

確かな未来へ、安心のネットワーク

JA紀南
JAふれあい広報誌

12
2023
No.248



Kinan
2023
No.248
12



表紙の人 西花乃子さん

JAカレンダー2024 作品決定

表紙

老楓
谷中よしお



JA紀南オリジナルカレンダー「2024年版 紀南の四季」の作品が次の13点に決定しました。今年も公募を行った結果、23人から116点の出品をいただきました。ご応募いただいた皆さま、ありがとうございました。(写真説明は、掲載月、タイトル、撮影者氏名・敬称略)

※12月中旬以降、AコープやJA-SSなどでも配布予定です。(数量限定)

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
| <p>1月 雪の高山寺
田中久雄</p> | <p>2月 梅の里
尾崎行正</p> | <p>3月 春の朝
谷中よしお</p> |
| <p>4月 鳩レーススタート
吉田正洋</p> | <p>5月 静かな時間
山本早苗</p> | <p>6月 楽しい休日
山本正治</p> |
| <p>7月 夏空
平山弘</p> | <p>8月 夏の思い出
坂本和夫</p> | <p>9月 丸山灯台
加茂哲也</p> |
| <p>10月 弁慶まつりスタート
鈴木文代</p> | <p>11月 秋の恵み
山本英雄</p> | <p>12月 富田のレタス
深見英雄</p> |

VEGETABLE この年子は環境保護のため、
●JA KINAN 環境マークで印刷しています。

JA紀南 公式ホームページ <https://www.ja-kinan.or.jp/>
Eメールアドレス info@ja-kinan.or.jp

Kinan No.248 2023年12月号 令和5年11月13日発行

●発行所/紀南農業協同組合 〒646-0027 和歌山県田辺市朝日ヶ丘24-17 ☎0739-23-3450
●発行人/代表理事 組合長 山本 治夫 ●編集/経営企画部 ●印刷所/(有)自治会印刷所

UMEPPLHIKAPPI JA紀南公式 Instagram
 UMEPPLHIKAPPI JA紀南公式 Instagram
 UMEPPLHIKAPPI JA紀南公式 Instagram
 JAグループ
 梅の魔法 かんたん梅料理
 耕そう、大地と地域の未来。

農を耕し、
地域を起こす

シリーズ
あぐりびと
《No.113》

農人

串本町和深
(串本支所管内)
しばた あきお
柴田 明夫さん
(74)

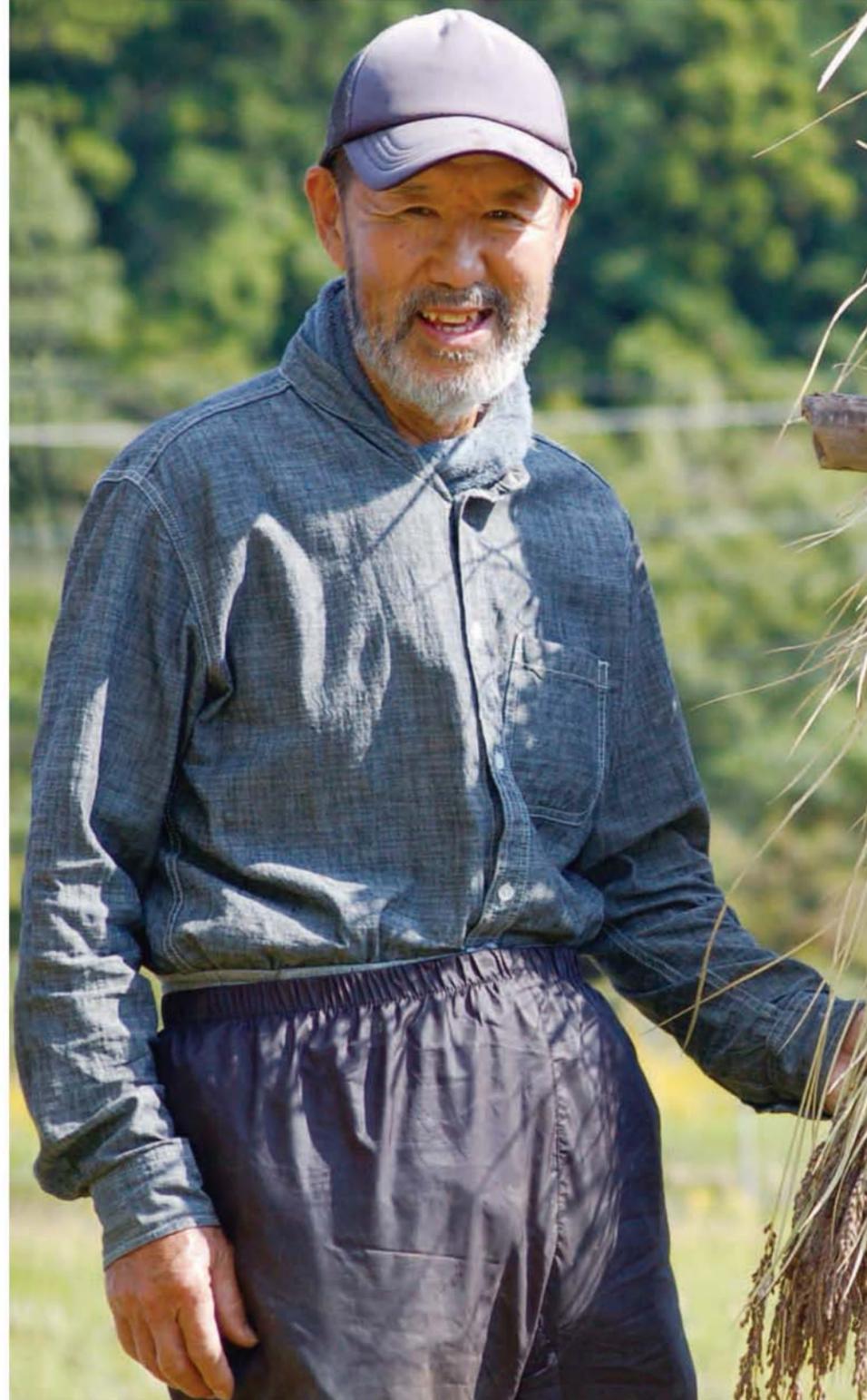
「昔は『海で死にたい』だったのが、今は『畑で死んでいるのが見つかったというのもいいかな』に変わったので、家族に笑われている」という柴田明夫さん。串本に移住し海遊びに明け暮れていたのが、完全自給自足生活に憧れる農人となった。

なる掛けしたもち米と柴田さん(10月25日撮影)

岐阜県の出身で、大学進学を機に京都に上京するも、時は学生運動の真つただ中。ストやバリケードといろいろ体験し若気の過ちで大学を中退、様々な職業を転々とし、兵庫県神戸市で建設関係の仕事に落ち着く。10年ほど勤めた後に防水工事の会社を起業した。

プライベートでは、神戸市で開催されたポートピア博覧会で、自身が後に「隊長」と呼ぶこととなる妻と出会う。同じ学校で教師をしていた兄に頼まれ案内した同僚の一人だった。結婚後は3人の子宝に恵まれ会社も順調だったが、柴田さんには秘めた思いがあった。「定年後は友人と過ごしたい思い出の地の串本で暮らしたい」。ある日、「隊長」にその思いを打ち明け

思い出の地、串本へと移住
夢は農業で完全自給自足



ると、すぐに物件を探しだし、アツという間に「隊長」と子どもたちだけが先に串本へと移住。自身はしばらく兵庫と和歌山を歩き来る日が続いた。



「隊長、こと妻の由香利さん(イラスト)

「串本さつまいも会」の会長も任されている。現在はイモ類をはじめ水稲や野菜などを有機農業で栽培し、「自分の裁量でやれる農業は理想の生活」と力まない。収穫期などには「隊長」の一声で家族や友人が集結するという。「生業として農業に取り組んでいる人たちは必要だし尊敬もするが、自分のような自給自足的なタンスの農業もあってもいい

「まさか、こんなに農業漬けになるとは」

かなと思う」としながらも、「農的生活をしているだけの人間が、農人(あぐりびと)です」というのはおこがましい限り。農テンキ人ともいう方がいいかもしれない」と笑う。

めらいもあつたが、「隊長」の強い押しで始動。これまで国内外から150人ほどを受け入れた。「つたない英語でも何とかなる」と言い、「力仕事などで農業を支えてくれている」。今の日本の食料自給率には「この低さは危険レベル」とし、「お金を換えようと思うと農業は苦しくなる」と話す。車にはいつも野菜の種や苗を積んでいるといい、「空いた畝ができたらとにかく種をまき、苗を植えたい」。飽くなき探求心で今日も農人人生を謳歌中だ。(文)宮本輝華、写真||竹内一寿

主なもくじ ~MAIN CONTENTS~

- 特急くろしおで梅・ミカンPR.....4
- 育てたサツマイモを動物に.....4
- 最新農機具導入進む.....6
- 果樹経営支援対策事業.....13
- ちゃぐりんバレーボール大会.....16

表紙の人

にし かのこ
西 花乃子さん
(25歳)
白浜町



利用者が笑ってくれることがやりがい

上富田町で福祉関係の仕事に就いて5年目です。地元で働きたいと考えていた時、専門学校の先生のすすめもあり今の職場に決めました。現在の配属先は30代から80代までの成人の方の身体障害者施設で働いています。

大変なこともあります。利用者の皆さんといろんな話や楽しいことをしたりして、笑ってくれることが一番のやりがいです。コロナが5類に移行し外出できるようになり、笑顔が以前より増えてきてうれしく思います。

休日は、ポケモンやゼルダなどのゲームをしたり、グッズを買いに行ったりしてリフレッシュしています。

好きな芸能人は赤楚衛二さん。笑顔が素敵で柔らかい雰囲気なところが素敵です。好きなタイプはよく笑ってくれる人です。

撮影日記

10月3日に白浜町の平草原公園で撮影しました。曇天の空でしたが、明るく笑顔が素敵なおモデルさんのおかげで、周りが晴れ渡るような良い1枚が撮れました。

おしえてみかっぴ



質問

「梅の日」は6月6日、じゃあ「みかんの日」ってあるの?

※質問の答えはほかのページにがくれているよ

特急くろしおで梅・ミカンPR

JR西・和歌山支社と連携

南紀白浜への観光客に

J A紀南は10月7日、JR西日本和歌山支社とタイアップし、特急くろしおの乗客に梅干しとミカンをプレゼントした。南紀白浜に訪れる観光客に「旅のおもてなし」を提供する企画で、乗客らは「思わぬサプライズでうれしい」と喜んだ。



乗客に梅干しとミカンを手渡す特産物PR大使の宮本李菜さん

JRの地場産品PRサポート事業にJ Aが参画した取り組み。京阪神を中心に県外からの乗客が多い特急くろしおの車内を活用し、南紀白浜への観光客をターゲットに絞った。

この日は和歌山くろしお駅間(特急くろしお3号)に、J Aの特産物PR大使を務める宮本李菜さんが乗車し、梅干し一粒とブランドミカン「天」1個を無償で配布。乗客からは「和歌山といえは梅とミカンで、どちらもいたただけてうれしい」との声が聞かれ、約170人に手渡した。

販売コーナーを設け、PR大使やJ A職員らがアピールした。「試食しておいしかったから」と立ち寄る乗客や「お土産に」と買い求める帰省客で賑わった。担当するJ A特販課の山田嘉宣課長代理は、「多くの人が訪れる白浜の観光客への特産物PR手段として、今回の取り組みに可能性を感じた。今後も連携して取り組んでいきたい」と話している。

育てたサツマイモ動物に

J A紀南すさみ支所は10月24日、アドベンチャーワールドと連携し、地域の小学生とともに育てたサツマイモを園内の動物にプレゼントした。毎年なら収穫で終わりだった農業体験の大幅なバージョンアップに園児は喜び、J Aも成果を実感している。



アフリカゾウにサツマイモを与える周参見小学校の児童たち

周参見小の農業体験で

「地域の持続可能な発展を支援する」というアドベンチャーワールドの方針にJ Aが賛同し、今年から関係性を強め、農業関連の取り組みを開始。5月には農家支援と食品ロスの削減を目標し、規格外を含む春キヤベツを動物の飼料として出荷することを実現した。毎年J Aがサツマイモの植付けや収穫を支援してい

るすさみ町立周参見小学校の農業体験学習にも、アドベンチャーワールドの社員が参加。収穫後は園内に招待し、動物にプレゼントするという企画を加えた。児童にとっては、自分で育てたサツマイモを収穫するだけでなく、それを動物に飼料として与える体験が加わったことで楽しみも倍増。事前の10月20日に約200キを収穫し、そのうち100キをアドベンチャーワールドに納品した。当日、3・4年生41人が

アドベンチャーワールドを訪れ、アフリカゾウやマレーバク、マントヒヒにサツマイモを届けた。

マイモを与えた。津村壮史朗くん(9)は「僕たちが作ったサツマイモをおいしい

そうに食べてくれてうれしかった」と目を輝かせた。J Aすさみ支所の稲葉睦典支所長は「地域農業を元気がしたいという共通の思いが活動に表れ、相乗効果

が出ているので、今後も一緒に活動していけたら」と話している。

常勤役員連載

きずな



金融共済本部長(常務) 芝田 英敏

コロナに感染

私事ですが、とうとうコロナに感染してしまいました。彼岸にお墓参りに行った時、「なんかしんどいな」と感じ微熱もありました。翌日の夕方には本格的に発熱し、「ただの風邪だといいいけどなあ」と祈る気持ちで受けた検査結果はコロナ陽性でした。

診察は月曜日で、「金曜日まで5日間は出勤しないでください」と言われた時は、「そんなに長いのか?」とわかっていたのに思いました。その時の考えが甘かったことを後に知ること。その後、高熱と喉の激しい痛み、全身の倦怠感が続き「思ったよりきついなあ」と思いました。

金曜日になっても仕事ができる状態ではありませんでした。翌週

月曜日には気力を振り絞って出勤しましたが、いわゆる「コロナ後遺症」に苦しむ日々。一番ひどかったのが全身の倦怠感と強烈な睡眠。味覚はありましたが臭いはほとんど感じませんでした。

コロナ感染から約1カ月経ちましたが、嗅覚はまだ2割ぐらい。今はおそらくキンモクセイも香っているでしょうが、それを感じられないのは残念です。それでも、仕事を頑張るには支障がなくなりまし

た。病気をしつづき感じたのは、毎日元気に仕事ができるのは有難いこと、日々そのことに感謝し、精一杯頑張らなければならぬ。また、日ごろから、食事・睡眠・運動・ストレスなどに十分留意し、体調を万全にしておくことが大切であるということ。現在、基本的な感染対策は個人

や企業に委ねられておりますが、状況に合わせた対応も必要かと思われま

金利が上昇、ドル高・円安

最近金利が上昇という記事が多くなりましたが、日常生活でそれが実感として受け止められることは少ないかと思

います。貯金の金利は低いままですし、ローンの金利もほとんど動いていません。金利にはさまざまな種類があつて、単に金利と言っただけではどの金利のことかわかりません。ただ、基準となる金利で経済に与える影響が大きいのは、日本でもアメリカでも10年物の国債の金利です。日本では4年前この金利がマ

イナスだったものが、直近では0・8%を超えることもありまし

た。一方アメリカの金利は5%前後とはるかに高くなっています。国債はいわば国の借金であり、その額は日本ではなんと100兆円を超えています。その利子を国は払い続けなければならぬのですが、その利子は国債の金利で決まるため、金利が上がればその分国の負担が大きくなります。また日米の金利差が大きいこと

は、1ドル150円前後という、円安ドル高の原因の1つになっています(金利・外国為替レートは10月23日時点)。この影響につい

て例えば1ドルの商品を買う場合、1ドル100円なら100円ですみますが、1ドルが150円なら同じものに150円支払うことになるのです。

日本は外国から多くのものを輸入しています。そのため、ドル・円のような外国通貨とのレートが、円安になればなるほど、多くのお金(円)を支払うことになり、ガソリンをはじめ、色々な輸入品の値上げの原因のひとつになっているのです。

では、金利やドル・円がどのくらいなら一番いいのですが、それは誰にもわかりません。経済は複雑にからみあっていますし、それぞれ立場でも違います。ただ、「ガソリンや農業資材・食料品などもっと安く買ってほしい」「貯金の金利は高くなってほしい」「ローンの金利は安いままがいい」というのが、多くの人の望むところであると思います。

最後に、J Aグループで今年開催した「私たちの『国産消産』川柳コンテスト」の入賞作品の一部をご紹介します。国産にエールを送りカゴに入れ安心はプライスレスの調味料

普及進む充電式電動農具

梅剪定講習会の会場で提案

梅の剪定作業の本格化を前にJA紀南では10月、各地区の梅剪定講習会の会場で電動式の剪定バサミやチェーンソーなどの農具類を持ち込み、参加者に使用感を確かめてもらうなどとして商品提案をした。

農業分野でも充電式の電動農具の普及が急速に進んでいる。特に梅の剪定作業は、漬け梅園の木のよくな高所では、従来のエンジンのついたエアースの高枝バサミが主流だが、徒長枝や小枝など主に手元の作業については、人の握力頼みの手バサミから充電式の電動剪定バサミに切り替える農家が増えている。



JAの取り扱いで最も多いvine(バイン)和光商事)の電動式バサミの供給数は、令和元年の作業については、人の握力頼みの手バサミから充電式の電動剪定バサミに切り替える農家が増えている。

JAの取り扱いで最も多いvine(バイン)和光商事)の電動式バサミの供給数は、令和元年の作業については、人の握力頼みの手バサミから充電式の電動剪定バサミに切り替える農家が増えている。

4年ぶりの試食宣伝活動

生産者の女性2人が参加

上富田のフードプランみかん



来店客にフードプランみかんの試食をすすめる生産者

上富田みかん部会のフードプランみかん分科会(谷本雅司分科会長)は10月6・7日の2日間、兵庫県生協「コープこうべ」の店頭でフードプランみかんの消費宣伝活動を行った。

フードプラン栽培は安全で環境への配慮にこだわったコープこうべのブランドで、このブランドで取り扱われる温州ミカンはJA紀南の上富田地区の極早生ミカンのみである。

フードプランみかんの消費宣伝活動は、出荷時期の10月に毎年行っていたが、近年のコロナ禍の影響で中止しており、令和元年以来4年ぶりとなった。

活動した店舗は、シアード、神戸北町店の2カ所、生産者の谷本智子さんと谷本裕美さんが参加した。

2人は「初めて活動に参加したが、上富田のフードプランみかんを多くの方にPRできてよかった。試食をすすめると、多くの方が『甘い』『美味しい』と言ってくれ、私たちもうれしかった」と好感触を示した。

後日、コープこうべバイヤールから「試食して購入につながり、美味しいとの声が多くあった」「組合員への

JA紀南 特産物PR大使 宮本李菜の活動日記 10月

ミカン本番! 東京で紀南の「天」アピール

10月は、東京都内でミカン「天」をPRしました。百貨店や渋谷駅前などで、老若男女多くの方に実際に試食していただけたので、おいしさが伝わったと思います。中には「インスタグラム見たよ」と言ってきてくださった方もいて、SNSによるPR効果も実感しました!

大都会で、初対面の私が「おいしいですよ」とお勧めした言葉を信じて食べてみてください、買っていただけることがとてもうれしく、出会いやつながりを改めて感じ、温かい気持ちになりました。

10月8日、アバローム紀の国で和歌山県にゆかりのある海外の方が集う「和歌山県人会世界大会」に参加して、梅ジュースづくりを紹介しました。国に帰っても梅への愛着を抱き続けてほしいです。

紀南ミカン「天」の試食シーンと感想を交えた動画を紹介します。

を電動化する例が多い。近年はそれよりも小型のハンディーチェーンソーも相談が増えている。導入した農家からは「畑で急に太枝を切りたい時、電動ならすぐに動かせるので、剪定期間はいつも畑に持っていく」との声が聞かれる。

JAの中央営農経済センターでも10月、稲成・秋津・万呂・新庄ののべ6カ所、梅部会や梅干し分科会が開いた梅剪定講習会に電動農具を軽トラ一

杯に積み込んで農家に提案した。

購買部は「まずは手軽さと利便性だが、燃料の高騰が収まる気配が無いことも電動化の要因になっている」とみており、「体力的な負担の軽減、作業の効率化、燃料等の経費節減の観点から、農業の現場のニーズを把握し、新しい農機・農具類の情報を提供したい」と話している。

卒業ボード作りと卒業式

第13期おやこ・あぐり

JA紀南は10月7日、第13期「おやこ・あぐりすくーる」最終講座の第6

回講座と卒業式を中央営農経済センターで開き、親子10人が参加した。

卒業ボード作りでは、第5回講座までの写真を切り抜き、これまでの思い出を親子で話し合いながら

声かけが素晴らしく、売場がとて盛り上がった」等のうれしい報告を受けた。

富田川選果場の梅田佳史担当は「今回の活動で多くの方に上富田のフードプランみかんをPRできたと思う。次年度もさらに効果的にPRできるよう工夫し販売量の拡大を図っていききたい」と話した。

画用紙に貼り付け、シールやふせん等で飾り付けた。完成後は綺麗に保存できるようにラミネート加工を施した。

13期生からは「野菜の収穫やデザインアートが楽しかった」「梅レシピの料理をした後、子どもが家で料理をしてくれた」といった感想が聞かれた。

ラボして県内JA直売所を回るリレーイベントのテレビ番組収録を紀菜柑で開いた。テレビ和歌山「わくわく編集部」のマエオカテツヤさんが、紀菜柑担当者と農産物や地場産の新作を使った「梅じゃこ飯」のレシピを紹介。紀菜柑オリジナルの〇×(マル・バツ)クイズゲームも盛りあがった。

紀菜柑の小畑智司店長は「秋はミカンをはじめ多くの味覚が揃う時期で、『国産産』を消費する意味でも、イベントが成功して良かった。看板もリニューアルしたし、あわせて中身の充実も図りたい」と話した。



最終講座を終え卒業した第13期生の親子

紀菜柑 秋の収穫祭賑わう 「国産産」アピール

JAグループは10月・11月の2カ月間を「国産産月間」と定めており、JA紀南はファミリーマーズマーケット「紀菜柑」で10月28・29の2日間、「秋の収穫祭」のイベントを開き、多くの買い物客で賑わった。

初の試みとして全国6JAの提携直売所も参集。千葉みらい・新潟かがやき・高知県・みえきた・めぐみの・おきなわの各直売所の担当者が、屋外特設テントでご当地自慢の農産物や加工品を販売した。

店頭では、サツマイモ出荷者の焼き芋販売や、出荷



紀菜柑オリジナルの〇×クイズはマエオカテツヤさんの進行で大盛り上がり

者で移動販売も手掛けるキッチンSU(スー)は唐揚げを販売した。JAからは加工部が好みの梅加工製品が複数当たる「梅くじ」を催し好評だった。

29日には、JAグループ和歌山とテレビ和歌山がコラボして県内JA直売所を回るリレーイベントのテレビ番組収録を紀菜柑で開いた。テレビ和歌山「わくわく編集部」のマエオカテツヤさんが、紀菜柑担当者と農産物や地場産の新作を使った「梅じゃこ飯」のレシピを紹介。紀菜柑オリジナルの〇×(マル・バツ)クイズゲームも盛りあがった。

紀菜柑の小畑智司店長は「秋はミカンをはじめ多くの味覚が揃う時期で、『国産産』を消費する意味でも、イベントが成功して良かった。看板もリニューアルしたし、あわせて中身の充実も図りたい」と話した。



ミカン

◆木熟みかんの収穫

収穫前に品質のバラツキを少なくするため、木ごとの果実分析や食味の確認を行い、品質の良い果実から2〜3回に分けて収穫する。小玉果は品質を確認したうえで、採果を遅らせ「紀州一番」として出荷を行う。

この時期の果実は衝撃に弱く、収穫時に生じた傷などが腐敗発生の原因となるため、果実の取り扱いは十分注意しよう。

◆ミカンの予措

予措とは、収穫後に果皮を乾燥させる工程で、果実の品質低下や腐敗発生抑制とともに、余分

な水分を減少させることにより果皮の縮まりを良くし食味の向上を図る目的がある。特に、収穫前に降雨が続いたり強風が吹いた場合は、より確実にを行う必要がある。予措の方法は、果実をコンテナに7分程度と軽めに詰め、コンテナ同士の間隔も広げて風通しを良くし、直射日光の当たらない場所で3%の減量を目安に収穫後3〜5日程度置く。

◆樹勢回復対策

マルチ被覆園や木熟出荷園、着果過多園では、樹体への負担が大きく、毎年安定して結実させるためには、収穫後の樹勢回復対策が重要となる。

12月に入ると地温も下がり、樹体への吸収効率が低下する。そのため、できるだけ気温の高い時期に千代田化成などの速効性肥料を10坪当たり80kgを目安に施用する。また、窒素系葉面散布剤(尿素または、あざやかなど)の500倍を、暖かい日を選んで7〜10日間隔で3回以上散布する。

◆機械油乳剤の散布

冬期の機械油乳剤95(45倍・冬季)の散布は、ヤノネカイガラムシやハダニ類などの越冬主要害虫に安定した防除効果がある。散布は、比較的暖かく好天が続く日を選ぶ。樹勢の弱い木は落葉

ネル被覆を行う。被覆が遅れると寒凍害、生育の遅れの原因となる恐れがある。

○かん水

結球前の乾燥は異常球の原因となるため、畝間へのかん水を十分に行う。ただし、結球期以降のかん水は傷みやよくなるため控える。

○病害虫防除

・軟腐病・斑点細菌病
病原菌の多くは、植物の傷口から水と一緒に侵入する。そのため排水路を十分に確保するとともに、降雨前後にZボルドー水和剤(500倍)等の予防散布も併せて行う。

・ビッグベイン病

前年度ビッグベイン病が発生した圃場では、トップジンM水和剤(1500倍・45日前まで・1回)を10坪当たり1500g以上土壌かん注する。ただし、トップジンM水和剤とゲッター水和剤は同一成分を含んでいるため、散布は合わせて2回以内とする。

・ヨトウムシ

チョウ目害虫の老齢幼虫は薬剤への抵抗性が強い。このため、若齢幼虫段階での早期防除が重要である。薬剤防除は、グレイシア乳剤(2000〜3000倍・3日前まで・2回以内)を散布する。

◆ウスイエンドウ(露地)



■写真1 ウスイエンドウの誘引

○支柱立て

草丈が7〜8m程になった頃から支柱を立て、地上部は最低でも1.8m確保する。支柱は2〜2.5m間隔で立て、網目18cm程度のネットを張る。

○つるの誘引

つるが延び始めたなら、垂れないように20〜30cmおきにテープ等で誘引する(写真1)。

○整枝

畝1坪当たりの枝数が20〜25本程度を目標とし、側枝は早めに除去するが、今後の霜害を考慮し多めに残しておく。霜害の恐れがなくなった3月中旬に仕上げ整枝を行う。

○病害虫防除

・うどんこ病
開花初期から収穫期まで、特に草勢が弱くなると発生しやすくな

梅

◆整枝・剪定

梅の整枝・剪定は11月号の農作業で説明したポイントを参考に実施しよう。12月中旬頃になると、自発休眠が終了し蕾が徐々に膨らみ始め発根が活性化される。貯蔵養分を消耗させないためにも剪定作業は遅れずに進めよう。エアー剪定機や電動の剪定パサミを活用することで省力的に作業を行うことができる。

◆土づくり

秋口から年内にかけては土づくりの適期となる。梅は石灰の要求度が高いため、土壌分析の結果を参考に基準に従って石灰資材を施用する。また梅は気象条件の影響を受けやすく、耐干性・耐湿性が弱いため、完熟堆肥を10坪当たり

2〜3程度施用し保水力・保肥力を高めることが重要である。

◆病害虫防除

○越冬病虫害

越冬病虫害の密度を抑えるため12月に石灰硫黄合剤(7〜10倍・発芽前)を散布する。なお、石灰硫黄合剤に弱い品種(皆平早生等)への散布は控える。また、かような病対策でICボルドーを散布している圃場では2週間以上散布間隔を空ける。

○白紋羽病対策

白紋羽病の病原菌は、土中の粗大有機物などを栄養源として繁殖し、比較的細い根の傷口などから侵入する。梅の二代畑では菌の密度が増え発症する場合がある。薬剤防除は、フロンスайдSC(500倍・収穫後〜開花前まで)。ただし収穫60日前まで・1回)を樹幹から半径1m程度の範囲に1樹当たり50〜100gを土壌かん注する。(中央営農経済センター・前川実)

スモモ

◆スモモ棚の補修

紀南地方のスモモは、平棚栽培が主流だが、園地によって棚の老朽化が見られるため、整枝・剪定作業と併行して棚の補修を行う。

◆整枝・剪定

春と秋に発生が多くなり、薬剤散布が必要となる。着色粘着シート(ピタットトルシー等)を1坪の高さに2坪間隔に一枚ずつ設置し、発生予防を行う。発生が見られる場合は早めにパダNSG水溶剤(1500倍・前日まで・3回以内)で防除する。

◆一寸ソラマメ

○整枝

側枝が20cm程度に伸びた頃、一株当たり強い枝4〜5本を主枝として整理する。その後発生する側枝は全て切除し、主枝の生長を促す(写真2)。



■写真2 一寸ソラマメの整枝

★QRコードを読み込むと、
収穫の様子が動画で分かります♪
※Wi-Fi環境での読み込みを推奨
します

田辺市
三栖地区 梅干しタルの盗難防止へ
青年部員が夜間パトロール



青年部三栖支部

青年部三栖支部(田中朗義支部長)は今年も10月上旬から梅干盗難防止のための夜間パトロール活動をスタートしている。盗難阻止へ、まず若手が動こうと始めた青年部のパトロール活動も今年で8回目となる。JA紀南管内では平成30年までに6件の梅干し盗難被害が発生した。近年は被害報告はなく、青年部では活動継続の意義を感じているという。活動初日の10月19日には、夕刻に部員14人が集まり、2人一組で地区内の梅タル倉庫などを見回った。活動は2月末まで継続する予定だ。田中支部長は「梅干しは農家が一年かけて仕上げた集大成だ。ここ数年は盗難被害がないが、気を緩めずに活動を続けたい」と話している。



夜間パトロール活動に集まった青年部員

田辺市
上芳養 温州ミカンも複合経営の大きな柱
全面マルチで高品質の「天」めざす

那須 守さん

田辺市上芳養の那須守さん(56)は梅・ミカンの複合経営だが、温州ミカンを中心に大きな柱として位置づけ80アールで栽培している。9月下旬の極早生「日南1号」を皮切りに「上野早生」、早生に変わってからは「宮川早生」「田口早生」と、品種を変えながら11月下旬頃まで収穫が続く。

JAのこだわりグループに参加しており、ブランドミカン「天」の出荷を目指している。高品質栽培のため、冬場の土壌改良や春の剪定、夏場の全面マルチ被覆など手間を惜しまない。「今年は夏の少雨の影響で糖度は平年よりも高く、9月以降は減酸も進み食味も仕上がってきた。消費者の皆さんに安心して食べてもらえる味の良いミカンができた」と話している。



マルチ被覆園で「上野早生」を収穫する那須守さん

田辺市
稲成地区 意識するのは着果と樹勢のバランス
手採り収穫「南高」の梅剪定講習会

稲成梅部会

稲成梅部会(山本和久部会長)は10月18日、部会員の寄本大義さんの園地で「南高」の梅剪定講習会を開いた。部会員18人が参加し、青果出荷用として着果量と樹勢のバランスを意識した樹形の形成を考えながらの整枝・剪定方法を学んだ。

稲成担当の射場直之営農指導員が実演し「南高」の成木1本を仕上げた。「手採りなら特に脚立や運搬の作業性を考えて枝を配置するのが大事」と、下垂した古い枝を剪除し、内向枝や競合枝を間引いて一気に木の形をつくった。込み合っていた枝がまたたく間に空かされていく様子に参加者も感心していた。

この日は稲成梅干分科会(山本鉄也分科会長)も山下智之さんの園地で漬け梅用の剪定講習を開き14人が参加した。



着果時を想定した射場指導員の剪定に見入る生産者

12月の農作業

○つるの誘引
風で倒伏しないようテープ等でネットに水平方向に抑え込むか、ネットの網目に主枝を編み込み誘引する。
○病害虫防除
・さび病
主に葉、茎に退緑色の小斑点ができ、次第に盛り上がり褐色になる。気温が15度以上になると感染・発病が多くなるため、ジマンダイセン水和剤(4000~6000倍・30日前まで・3回以内)で早めに防除する。
・アブラムシ類
茎や葉、さやに虫が群がり葉から吸汁する。株の生育や葉の肥大を妨げたり、モザイク病などのウイルスを媒介する恐れがある。防除薬剤は、アデオン乳剤(3000倍・7日前まで・3回以内)がある。

花き

(営農指導課・櫻山順子)

◆病害虫防除
花きは12月に入ると年末需要のため、露地、施設栽培ともピーク時の採花作業に追われるが、特に施設栽培では引き続き低温・多湿条件による灰色かび病、菌核病等の発生に注意する。
薬剤防除については、11月号の病害虫防除を参照し、ローテーション

○斑点病
斑点病はトルコギキョウにおいて近年発生が見えられている。症状や発症時期は品種によって差が見られるが、黄色の病斑または、灰褐色から黒褐色のすす状の病斑が生じる。作付け期間中、全期間において発生するリスクはあるが、秋・春の多湿条件下で発生しやすく、また潜伏期間が長いいため、晩秋・初冬にかけて症状が確認されやすい。
薬剤散布は予防を重点として、パレード20フロアブル(20000~40000倍・発病初期・3回以内)、またはファンタジスタ顆粒水和剤(30000倍・発病初期・5回以内)を散布する。ただし、着蕾期以降の散布は葉害のリスクがあるため、蕾から下に向かって薬剤がかかるようにする。他の病害発生時と同様に、罹病葉は圃地の外へ持ち出して処分する。
(芳養谷支所営農経済・水池雄大)

廃ビ・廃プラ、農薬空容器 回収のお知らせ

廃ビ・廃プラ類

※搬入時は、廃ビ・廃プラ類は、農ポリ、肥料袋、タイベック、塩袋等の種類ごとに分別して梱包してください。

- 回収日時 12月13日(水) ●回収日時 12月20日(水)
●回収日時 12月14日(木) ●回収日時 12月21日(木)
●回収日時 12月18日(月) ●回収日時 12月22日(金)
●回収日時 12月19日(火)

農薬空容器

※農薬空容器は、必ず容器・袋に農薬が残っていない状態で出してください。

- 回収日時 12月13日(水) ●回収日時 12月18日(月)
●回収日時 12月14日(木) ●回収日時 12月21日(木)
●回収日時 12月18日(月) ●回収日時 12月22日(金)

※空き容器は水洗いし洗浄した水は溝や川に流さない、袋類は叩いて中身を出す等厳守し、JAで購入した指定袋に入れてください。

希望者は「農業用廃プラスチック回収処理申込書」を11月30日(木)までに支所の営農経済担当までご提出ください。産業廃棄物処理に関する委任状の提出も必要となります。(書類は支所営農経済にあります)

詳しくは…各支所営農経済まで JA紀南 購買部

各地で芋ほり体験

9月から10月にかけて、JA紀南管内各地で芋ほり体験が行われました。体験の様相について写真で紹介いたします。



- ① JA紀南青年部秋津川支部が10月4日、秋津川振興会が主催する芋ほり体験をサポート。秋津川保育所の子どもたち7人と秋津川小学校の児童10人が参加し、サツマイモを収穫しました。
- ② 中央・東・田辺の3支所合同で10月28日、管内の組合員を対象としたサツマイモの収穫体験を実施し92人が参加しました。
- ③ 周参見小学校1~4年生71人が10月20日、サツマイモの収穫を体験。イモは5月に児童たちが植え付けたもので、収穫した一部は3・4年生がアドベンチャーワールドの動物に寄贈しました。(4ページに関連記事)
- ④ JA紀南は9月から10月にかけて、田辺市内の幼稚園や保育所などを対象にJA学童農園でサツマイモの収穫体験を実施。7施設から548人が参加しました。

果樹経営支援対策事業(国事業) 令和6年度

「果樹経営支援対策事業」の申込受付を行いますので、改植や基盤整備等を計画している皆様はぜひご活用ください。

01 優良品種への転換

産地が振興する優良品種への転換(改植・高接ぎ・新植)に助成します。

最低面積：2 a

補助率：①柑橘類へ改植・新植をする場合は、
23万円/10a(改植)、21万円/10a(新植)
②落葉果樹類へ改植・新植をする場合は、
17万円/10a(改植)、15万円/10a(新植)
③高接ぎ、一部品目への改植、新植の場合は、
事業費の1/2を上限

留意点：転換先の品目・品種には制限があります。



02 未収益期間を支援

優良品種への転換(改植・新植)に取り組んだ園地に助成します。

最低面積：2 a

補助率：未収益期間の支援として、
定額22万円/10a
(5.5万円/10a×改植の翌年から4年分)を一括交付



03 小規模基盤整備

園内道の整備や多目的スプリンクラー、防風設備などの新規設置、単軌道の新規及び機能向上に助成します。

最低面積：10 a

補助率：事業費の1/2

留意点：果樹共済または収入保険に加入すること。
園内道は省力化機械の進入が可能であること。
園内道の代替施設として単軌道でも可。
申請数が多い場合、調整させていただくことがあります。3者以上の見積入札による請負施工が原則となります。



JA紀南 申し込み期間 令和5年11月27日(月)～12月7日(木)

◎受付後、事業内容が変更となる場合もあります。

詳しくは地区営農経済担当者までお問い合わせください。



令和5年度 連載 NO.1

常勤役員による組合員訪問

- J A紀南では、8月から常勤役員による組合員訪問を行っています。その中でいただいたたくさんのご意見やご質問を整理し、Q & A形式で回答させていただきます。

■ 指導部門 ■

Q1

地元の農業者は10年もしたら激減することが予想されるが、その中でJ Aの営農指導員の存在は大きい。新しいことへのチャレンジ、既存農産物のレベルアップ、農業を始めたい者への対応など指導力を発揮して、農家所得の向上にもつなげてほしい。

A1

指導員は日頃から作物別各種研修会や県内のJ A間相互研修などに参加し、新しい技術や情報の習得に取り組んでいます。引き続き、生産者の多岐にわたる指導事業への期待値に見合ったレベルアップが図れるよう日々の成長に努めてまいります。

また、社会環境の変化が著しい今日、持続可能な地域農業の維持・発展には、指導・販売・加工・購買各事業の連携をもって、変化への総合的な対応が重要と考えていますので、生産者の皆さまも総合的な利用の結集をよろしくお祈りします。

■ 販売部門 ■

Q2

物価高で生活費も上がっているし、農業の生産コストも上がっているが、生産物の販売価格にそれが転嫁されていない。

A2

生産コストの上昇を踏まえた販売価格の上積みは、青果物全般の課題となっています。取引価格の上昇を要望すると小売価格がさらに上昇し、消費者離れや販売数量への影響が懸念されます。ただ、J A紀南ブランドであるミカンの「天」や「木熟みかん」等が一定の評価をいただいている中、消費宣伝活動等の地道な活動を継続することで需要を喚起し、高単価での取引につながるよう、今後も全力で所得向上に努めます。

■ 購買部門 ■

Q3

1月頃の肥料・農薬予約運動では特別対策品目を設け価格を抑えていただいている商品もあり活用している。品目を増やして、今後も継続してほしい。

A3

農薬の特別対策品目については、基本的に供給数量の多いものや、農産物を育成する上で必要なものを選定し対策を講じています。今後も品目の選定を含め、品目数についても追加できるように検討していきます。

■ 加工部門 ■

Q4

梅干し古タルの補助を出してほしい。

A4

古タルの補助はできていませんが、J Aで漬込み、梅干しに仕上げるものは全て新タルを使用し、生産者により多く古タルを回せるように取り組んでいますのでご理解ください。

■ 店舗部門 ■

Q5

Aコープは価格が高いという声を聞くが、実際はどうか。

A5

大型ディスカウント店の出店により値下げ競争が激化している中、Aコープでは売れ筋商品の月間奉仕の品目を増やし、広告等では特価で販売するよう努力しております。今後も競合店調査を行いながら、奉仕品の品目や価格については都度対応してまいります。Aコープは新鮮で安全・安心、品質にこだわり、地場産、県内産、国内産の商品を重点的に取り扱っていることもご理解ください。

なかへちブロック 鮎川支部

会員からの要望に応え フラダンス教室を開催

女性会なかへちブロック鮎川支部(伊谷美江支部長)は9月19日、大塔公民館でフラダンス教室を開き、10人が参加しました。

以前に体験した会員から「フラダンスをみんなでやりたい」との要望があり、日置川ブロック会員の中本京子さんを講師に招き、「月の夜は」の曲に合わせて皆で踊り、フラダンスの楽しさを体験しました。(ふれあい課・濱本和美) フラダンスを教わる会員



フラダンスを教わる会員

白浜ブロック 白浜支部

救急車の到着まで平均8分! 命をつなぐ救命法を復習

女性会白浜ブロック白浜支部(堅田チャ子支部長)は10月3日、白浜支所生活センターで救命講習会を開き、21人が参加しました。

救急車の到着まで平均8分かかるといい、消防士からは「まず救急に電話し、判断を仰いで」「どんな場面でも落ち着いて行動することが大事」との話がありました。(ふれあい課・南部仁美)



心肺蘇生法を復習

白浜ブロック とんだ支部

パラリンピックでおなじみ 「ポッチャ」大会に31人

女性会白浜ブロックとんだ支部(古和田五保枝支部長)は9月22日、旧椿小学校でポッチャ大会を開き、31人が参加しました。

昨年度にブロックで開催したのをきっかけに、今回支部でも実施しました。グラウンドゴルフとともに人気のある活動になり、継続していければと思います。(ふれあい課・南部仁美)



ポッチャを楽しむ会員

日置川ブロック

医師に学ぶ「認知症」 予防運動プログラムも体験

女性会日置川ブロック(浦本信子ブロック長)は10月5日、日置川拠点公民館で健康教室を開き、16人が参加しました。

はまゆう病院の竹井陽先生から認知症について学び、認知症予防運動プログラム「コグニサイズ」体験では、頭と体を同時に動かす難しさを痛感していました。(ふれあい課・西田愛美)



予防運動プログラムを体験

女性会本部

盛大に「ママリンピック」開催 輪っか拾いなど新種目も登場

JA紀南女性会(瀧本かおり会長)は10月13日、白浜町立総合体育館で「第18回JA女性のつどい ママリンピック」を開き、174人が参加しました。

「サイコロリレー」「輪っか拾い」の2種目を今回新たに加えた9種目を14チームで競いあった結果、田辺C(三栖)チームが優勝しました。



慎重かつ素早くつなごう。ざるひきリレー



新種目の「輪っか拾い」。輪っかをいかに素早く拾い上げられるかが勝負のカギ



時事ネタの登場で笑いもおきた段ボールタワー



優勝を勝ち取った「田辺C(三栖)チーム」



準優勝の「田辺A(上芳養)チーム」



毎回苦戦者が続出する魚釣り大会。山本組合長も挑戦しました



選手宣誓

なかへちブロック

エキシブ白浜で親睦会 楽しく中華ランチに舌鼓

女性会なかへちブロック(伊谷美江ブロック長)は10月19日、エキシブ白浜で親睦会を開き、会員24人が参加し、中華ランチを堪能しました。

コロナ禍で多くの方が集まることがなかったため、「親睦会でみんなに会えてうれしい」「本格的な中華を体験できてよかった」といった声が聞かれました。(ふれあい課・濱本和美)



中華ランチを堪能

女性会本部

「国消国産」イベントに参加 農産物や手芸品を対面で販売

JA紀南女性会(瀧本かおり会長)は10月16日、「国消国産の日」として和歌山市のJAビルで開かれたJA女性組織・フレッシュミズ部会主催のイベントに参加しました。

紀南からは15人が参加し、ミカンやお米などの農産物や手芸品の対面販売を行いました。多くの方の来場があり、農産物加工品はあっという間になくなるほどの盛況ぶりでした。このほか、ワークショップとして「ディンプルアート」も催しました。

また屋外の特設会場では、各女性会によるサークル発表も。上芳養支部フラダンスサークルがフラダンスを披露すると、沿道から大きな拍手が湧き起こりました。



農産物や手芸品の対面販売は大盛況。フラダンスの披露も



おやつを作る受講生

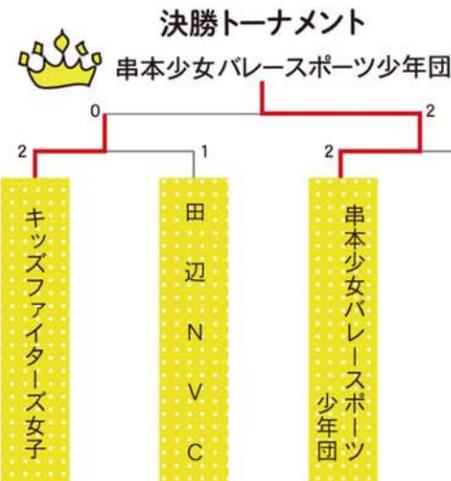
「ふれあい課・濱本和美」

女性大学「きらっと」(第12期)は10月20日、第2回講座を中央営農経済センターで開き、11人が受講しました。米粉でレモンズフレチーザーケーキ、鬼まんじゅう、ホットクを作り、「米粉でおやつが作れるのにならなくてみたい」など話していました。

「ふれあい課・濱本和美」

JA紀南杯
ちやぐりんバレーボール大会

優勝は
串本少女バレー
スポーツ少年団



JA紀南は10月8日、上富田町立朝来小学校で「第13回JA紀南杯ちやぐりんバレーボール大会」を開き、JA管内の小学生8チームが参加しました。
決勝トーナメント進出は、キッズファイターズ女子、田辺NVC、串本少女バレースポーツ少年団、中辺路ジュニアバレーボールクラブの4チーム。決勝戦は、串本少女バレースポーツ少年団とキッズファイターズ女子となり、串本少女バレースポーツ少年団がセットカウント2対0で勝利しました。
スポーツを通じた子どもたちの健全育成と、次世代のJA活動への理解と参加促進が目的。主催は西牟婁地方小学生バレーボール連盟でJA紀南が後援、JA共済も地域貢献活動の一環として協力しています。
決勝トーナメントの結果は、左図の通りです。



優勝した串本少女バレースポーツ少年団



準優勝したキッズファイターズ女子

「緑のカーテン」フォトコン

女性会部門で渡瀬さんが最優秀賞



最優秀賞に選ばれた渡瀬さんの緑のカーテン

JAグループ和歌山「緑のカーテン」フォトコンテストの結果発表がこのほどあり、JA女性会部門で56件の応募の中からJA紀南女性会すさみブロックの渡瀬道恵さんの緑のカーテンが最優秀賞に選ばれました。
このほか、学校等団体部門、JA施設部門など計4部門あり、89件の応募がありました。

紀南から小中学生3人が入賞



入賞した太田周さんの「ほくのおにぎり」

「ごはん・お米とわたし」コンクール
JAグループ和歌山主催「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールの結果発表がこのほどあり、図画部門（268人応募）で串本町立大島小学校の太田周さん（2年）が入賞しました。
作文部門（86人応募）では、上富田町立上富田中学校の藤本葉那さん（3年）と、野田紗菜さん（2年）が佳作に選ばれました。

期間 2023/11/16(木)～2024/1/31(水)
*12/13、12/29～1/3、1/16、1/17を除く

クアハウス白浜の
忘新年会プラン

日帰りプラン
「彩扇」または「紅梅」共通料金
昼食または夕食 お一人様 **7,700円(税込)**

彩扇 会席
熊野牛 すき鍋 鯛中トロ お造り クエ 骨蒸し 和歌山産三元豚 朴葉焼き など全11品

紅梅 会席
あわびバター焼き 牛カルビ 陶板焼き など全12品

お問い合わせはこちら
クアハウス白浜 ☎ 0739-42-4175

9・10月

JA釣り大会結果

(氏名は敬称略です)

釣りシーズンが本格化した9月以降、JAの支所(店)や生販主催の釣り大会が開かれましたので結果を報告します。(敬称略)

【秋津川店】9月27日・16人

▽総重量の部1位||橋本喜一(7・8キ)、同2位||谷口守生(3キ)、同3位||小守保次(3キ)▽部門賞1位||堀越敏(大物||イシダイ、32キ)、田中暉彦(グレ、36キ)、橋本喜一(イガミ、45・5キ)、栗山政晴(他魚||ハゲ、33キ)

【田辺生販】10月17日・41人

▽長寸賞1位||浜本守生(61・8キ)、同2位||谷口朋広(51・5キ)、同3位||松本和代(48・5キ)▽部門賞1位||中山和隆(イシガキダイ、41・9キ)、栗山彰悠(イガミ、42キ)、小山節男(グレ、42キ)、井上清二(ハゲ、34・5キ)、山口のり子(アイ、39・2キ)、谷本恭一(他魚||フエフキダイ、76キ)

【長野店】10月17日・21人

▽総重量の部1位||中谷修久(3・6キ)、同2位||峰一夫(2・9キ)、同3位||森隆夫(1・5キ)▽部門賞1位||中谷修久(大物||ヒブダイ、52キ)、新家和広(グレ、32キ)、中谷修久(イガミ、34キ)

【上秋津支所】10月19日・25人

▽総重量の部1位||羽山満

【新庄支所】10月22日・57人

▽部門賞1位||浜本紀久雄(大物||クエ、63キ)、浜本忠司(イガミ、40・3キ)、阪本隆雄(ガシラ、23・1キ)、浜本義治(上物||イサギ、34・6キ)、浜本群児(他魚||カムリベラ、43・2キ)

【稲成・秋津・万呂(中央支所)】10月24日・34人

▽総重量の部1位||岩間秀幸(24・7キ)、同2位||片根卓博(9・5キ)、同3位||杉若康男(8キ)▽部門賞1位||岩間秀幸(イガミ、43・3キ)、杉若康男(グレ、38・5キ)、桑原天久(大物||コロダイ、56・8キ)▽レディース賞||坂本奈々(タカノハダイ、34・5キ)

【中芳養(芳養谷支所)】10月24日・21人

▽総重量の部1位||新谷圭司(8・41キ)、同2位||院上茂(7・43キ)、同3位||山本悠偉(6・37キ)▽部門賞1位||田和実(イガミ、43・7キ)、岩本徳三(他魚||ヒブダイ、58・5キ)

【三栖支所】10月24日・24人

▽総重量の部1位||細尾佳史(7・75キ)、同2位||宇井健(6・

JAカレンダー2024 作者紹介



calendar 2024

老楓 谷中



田辺市中辺路町野中で
よしお さん(田辺市上秋津)
毎年、秋になると紅葉を見るのが楽しみです。この楓の老木は、中辺路町野中の山道の脇にあります。秋も深まり気がかりだったこの老楓に会いに行くと、大木全体が綺麗に色づいたので、ワクワクしながら朝の光を待って撮りました。何時までも綺麗な紅葉を見せてくれることを願っています。

9キ)、同3位||小山勝也(5・5キ)▽部門賞1位||南記生(大物||ヒブダイ、2・65キ)、小芝真和(イガミ、1・65キ)、堀修治(グレ、1・3キ)▽女性の部1位||廣畑智恵子(総重量3・9キ)

【上芳養店】10月26日・36人
▽総重量の部1位||今村喜久男(11・3キ)、同2位||橋坂茂(7・3キ)、同3位||岡明宏(6・65キ)▽部門賞1位||池永侑樹(大物||イシガキダイ、43・3キ)、堂前立己(イガミ、45・5キ)、田嶋大輔(グレ、34・5キ)、村上敦子(ハゲ、



計量を見守る参加者(10月26日、上芳養店で)

44キ)▽女性の部1位||村上敦子(総重量6・3キ)

J A 紀南公式Instagram

10月「いいね」ベスト3

JA紀南のInstagramで10月に「いいね」の数が多かった投稿を紹介します。*キャンペーンは除く



ゲタ踊りに職員が参加 PR大使も応援で華を添え

10月8日投稿
281いいね!
第35回弁慶まつりのゲタ踊りにJAチームが参加。PR大使の宮本さんも応援に駆け付けました。



JR西日本とタイアップ 特急で梅とミカンPR

10月10日投稿
268いいね!
PR大使の宮本さんが10月7日、JR和歌山～白浜駅間の乗客に梅干しと天ミカンをプレゼントしました。



極早生ミカン収穫本格化 田辺市の那須さん園地へ

10月14日投稿
210いいね!
糖度基準をハイレベルに設定したブランドミカン「天」の出荷をめざす、田辺市の那須さんを撮影しました。

JA紀南オンラインショップ

10月売り上げベスト3

和歌山の産物を取り扱う、JA紀南のオンラインショップです。
https://www.ja-kinan.com/



訳あり「天」みかん (サイズ混合) 5kg

キズがあったりサイズも混合ですが、味は「天」。お買い得商品です。(今年度の販売は終了しました)



紀南みかん「天」 (Mサイズ) 5kg

糖度・食味ともこの時期一番!こだわりのJA紀南ブランドミカンみかん「天」です。(今年度の販売は終了しました)



ご家庭用 塩分4% はちみつ梅 500g×3パック

「国内産はちみつ」と「黒酢」を使用し、すっきりとした味わいに仕上げました。

お問い合わせは JA紀南産直係まで ☎ 0120-36-9159 (平日 9:00~16:30) ※写真はイメージです。

原 11月1日付
備希 (部門専門職員)
加工部 営業課・万呂加工工場

加工部 営業課・上芳養加工工場
(部門専門職員)

職員異動

旧部署

PR大使・宮本さんも応援 職員が弁慶ゲタ踊りに参加
「第35回弁慶まつり」が10月7日、田辺市の鬮鶏神社や田辺大通り周辺で開かれ、名物の弁慶ゲタ踊りに職員36人が参加。弁慶役の中本慶次さん(上秋津支所)を先頭に、恒例の白とオレンジ色の浴衣で踊りました。当日はサブライズとして、JA紀南特産物PR大使の宮本李菜さんも登場。マスケットキャ



PR大使や中本弁慶を先頭にゲタ踊りを披露する職員

クターのうめつび・みかっぴと共に華を添えました。中央営農経済センターの鈴木駿也さんは「初めての参加で緊張しましたが、皆と楽しく踊ることができました」と話しました。

20周年定期貯金キャンペーン

抽選で500人にAコープ商品券

JA紀南は10月25日、7月3日から9月29日まで実施した「20周年定期貯金キャンペーン」の抽選を行いました。20万円以上の定期貯金を預け入れた方の中から抽選で500人にAコープの商品券が当たるといいます。金融共済本部の芝田英敏常務が抽選をし、各支所から当選者の皆さまにAコープ商品券をお届けしました。

大谷 10月31日付
優 (総務部付白浜支所)

依願退職

編集部のつぶやき
■手指に巻きやすい絆創膏(ばんそうこう)の形を思いついたという小学生の話題を耳にした。思うようにうまく絆創膏が貼れず、母にテープの片方をはさみで切ってもらっていたという児童が「最初から半分なければいいのに」と思いつき試作したところ、市販の絆創膏のガーゼをテープの中央からはがして、端の方に貼り直したアイデアが画期的な話題を呼んだそう。2022年の世界青少年発明工夫展で銅賞を受賞し、ついには商品化も実現。「簡単に巻ける」「しよっちゅう指の傷ができるので助かる」と好評だという。私の場合、日常で何となく不向きを感じるものがあつたとしても、時が経てば忘れていく。その不便が改善され、形になることで「あつ、確かに」と気づかされることが多い。今回小学生が発明した絆創膏にも、同様の納得感を得た。(宮本)



スタントマンの交通事故再現に見入る生徒ら(串本古座高等学校で)

スタントマンが事故をリアルに再現

JA共済が交通安全教室
JA共済(JA紀南・JA共済連和歌山)は10月16日、和歌山県警等と連携した「自転車交通安全教室」を県立串本古座高等学校で開きました。

通学等で自転車の利用頻度が高い生徒らの事故未然防止に向けた取り組み。スタントマンによる実演を通じ事故の衝撃や恐ろしさを実感してもらおうとスクエア・ストリート教育技法を用いて開催しています。当日は同校の生徒をはじめ、隣接する串本中学校の生徒も見学。交差点での車と自転車の衝突や自転車同士の接触など、スタントマンによる交通事故の再現に生徒たちからは悲鳴があがり、交通ルールを守ることの大切さを実感していました。

地元稲成公民館と一緒に

JA共済交通安全教室開く

中央支所は10月14日、田辺市の稲成公民館でJA共済交通安全教室を開きました。組合員や地域住民ら46人が参加し、落語などを楽しみながら交通安全について学びました。



春雨や雷蔵師匠の落語を楽しむ参加者ら

今回の教室は、地元の稲成公民館と「共に協力して地域を盛りあげたい」と共同開催した。交通安全の危険性を伝えるDVD鑑賞やレインボー体操があり、交通安全の意識を高めました。トリは春雨や雷蔵師匠による交通安全落語があり、テレビの寄席で見るとは異なる本格的な落語を間近で堪能しました。稲成公民館の倉谷修治館長は「今回初めてJAからお声掛けいただき、多くの町民の皆さんが集まってくれ、笑顔や笑い声が最高に良かったです」と話していました。

コラム

『ふつう』に感謝



鮎川支所 櫻山 章子

世界中に感染が広がり、パンデミックとみなされた「新型コロナウイルス感染症」が、今年の5月から5類感染症となり、各地でいろいろなイベントや祭りが行われるようになってきた。私の地元でも4年ぶりに秋祭りが行われ、楽しんで参加することができた。振り返ってみると、国内でも感染の拡大が始まり、令和2年3月2日から、全国の小中学校、高校、特別支援学校が一斉休校となり、その後の緊急事態宣言の発出により、不要不急の外出の自粛、3つの密の回避、職場への出勤は、テレワークや時差出勤、マスク生活。また、オリンピックの延期や全国高校野球選手権大会やインターハイの中止、結婚式も予定通りに行えないなど、様々な行動が制限され、初めての事態に大変戸惑いを覚えた。今まで『ふつう』にしていたことができなくなっていました。

「卒業式中止」と告げられ、シヨックを隠しきれない様子であったが、沢山の方々の奔走や生徒たち自身のお陰で、縮小、短縮ではあったが、感動的な卒業式を迎えることができた。その中で、卒業生によって読まれた答辞が今でも私の心に深く残っている。

「突然学校が休校となり、当たり前と思っていたことができなくなるという、自分達ではどうしようもない出来事に出会い、戸惑い、不安な気持ちになった。しかし、そんな中でも学んだことがあった。それは、『ふつう』であることは特別なことであるということ。当たり前のように生活していたことが、実はとても特別で、一つ一つ大切にしなければならぬということ。」

この言葉から、『ふつう』に生活ができていたということは特別なことなのだと思わされた。コロナ禍での制限された生活から、全てが元通りというわけではないが、徐々に以前の状態に戻ってきており、私もまた、『ふつう』の生活を楽しまたいと思う。『ふつう』に感謝。

12月の予定

*新型コロナウイルス等の状況によって中止・変更する場合があります。

- ◆くらしの活動
 - ◎JA紀南女性会 役職員との対話集会……………7日
 - ◎第12期女性大学きらっと……………8日
- ◆金融事業
 - ◎総合相談会……………15日
 - ◎定期貯金キャンペーン(ネットバンキング、すこやか、すくすく、退職金、相続専用、満期共済金専用)…令和6年3月末まで
 - ◎定期積金キャンペーン(わんぱく)…令和6年3月末まで
 - ◎NISAデビューキャンペーン……………29日まで
- ◆共済事業
 - ◎JA共済アンパンマンこどもくらぶイベント冬野菜収穫体験…3日
 - ◎こども共済見積もりキャンペーン…令和6年2月29日まで
 - ◎自動車共済見積りキャンペーン……………12月末まで
- ◆販売事業
 - ◎みかん狩りツアー……………8日～25日まで10回予定
- ◆購買事業
 - ◎栗栖川出張所 展示会……………1日
 - ◎梅干し消費拡大キャンペーン……………8日まで
 - ◎新米キャンペーン……………11日まで
 - ◎木熟みかん販売……………18日まで
- ◆Aコープ紀南
 - ◎夕市……………2日(土)15時30分～17時30分
(デリシスイナリ、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)
 - ◎朝市……………16日(土)開店～正午
(デリシスイナリ、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)

12月 無料相談会

弁護士 税理士 による
法律や税金・相続に関することなど個別にご相談いただけます。

【日時】12月15日(金)午前9時～正午
【場所】JA紀南本所(田辺市朝日ヶ丘24-17)
【お申込み・お問い合わせ】JA紀南金融課(電話0739-23-3516)
※電話予約が必要となります。

SDGs



JA紀南中央支所は14日、稲成公民館と一緒にJA共済交通安全教室を開きました。交通事故の危険性を伝えるDVD鑑賞やレインボー体操、春雨や雷蔵師匠による交通安全落語などで交通安全への意識を高めました。

JA紀南は事業や活動を通じてSDGsに取り組んでいます。



旬 ハクサイ

ハクサイは、秋冬期の定番ともいえる鍋料理には欠かせない野菜です。水分が多くて低カロリーな野菜で、ビタミンやミネラルがバランスよく含まれています。ビタミンの多くは水溶性なので、茹でたり、煮込んだりすると栄養が溶けだしてしまうので、鍋やスープなどで使う時は煮汁ごと食べるのがオススメです。

11月中旬～12月にかけての地場産入荷予定(一部)



*天候等により入荷時期が異なる場合があります。

「紀菜柑」より、旬情報をお届け！11月から12月は、温州ミカンやレモンなどのフルーツをはじめ、ハクサイやレタスなどの野菜類も豊富に並びます。

JA紀南ファーマーズマーケット「紀菜柑」より、旬情報をお届け！11月から12月は、温州ミカンやレモンなどのフルーツをはじめ、ハクサイやレタスなどの野菜類も豊富に並びます。

国産の広葉樹を使用し、昔ながらの熟成製法で栽培することで、しっかりとした食感の軸までおいしいなめこ仕上がりです。創業45年、老舗きのこ屋の純和歌山産なめこを賞味ください。

出荷者 紀州きのこ産業 白浜町中

温度に加え、水分量や肥料濃度、日射量に至るまで管理されたトマトです。皮が薄くて食べやすいのが特長なので、トマトが苦手な方でもおいしく食べられます。

全国提携JA 特産品紹介 トマト 三重県「丹波えきた」 「いなべ」

令和5年度 JA女性会 田辺ブロック 田辺ミニフェスタ

空クジなし お楽しみガラガラ抽選会

11月25日 土曜日 午前9時～午後2時 会場:紀菜柑 田辺市秋津町752-1

地元の元気な女性がお出迎え つれもて 遊びにきてよお～

新米でおいしい おにぎり数量限定で配布 先着200食限定

健康コーナー 骨密度測定 血管年齢測定

あがらの手作り市場

お問合せ:JA紀南ふれあい課(0739-25-5806)

エコープマーク品 すき焼きのたれ



熱した鍋に牛脂をとかして肉をかるく焼いたところに本品と他の材料を加え、全体に火が通れば、おいしいすき焼きのできあがり。肉じゃがや親子丼、煮豚など、裏面に記載している倍率で薄めることでいろいろな料理にお使いいただけます。

店舗紹介 APIA



おススメ! 直売所「ふれあい市」

毎週日曜は、生産者コーナーの商品に限りクミカポイントを3倍進呈しています。

Aコープでは珍しく、100均やコインランドリーを備えた、暮らしに便利な店舗です。毎週木曜と日曜はお買い得商品がズラリの均一祭を開催しています。

管内の組合員が釣り上げた新鮮な魚を販売。

A-coop 旬彩版

11月 APIA店 店長のオススメ商品

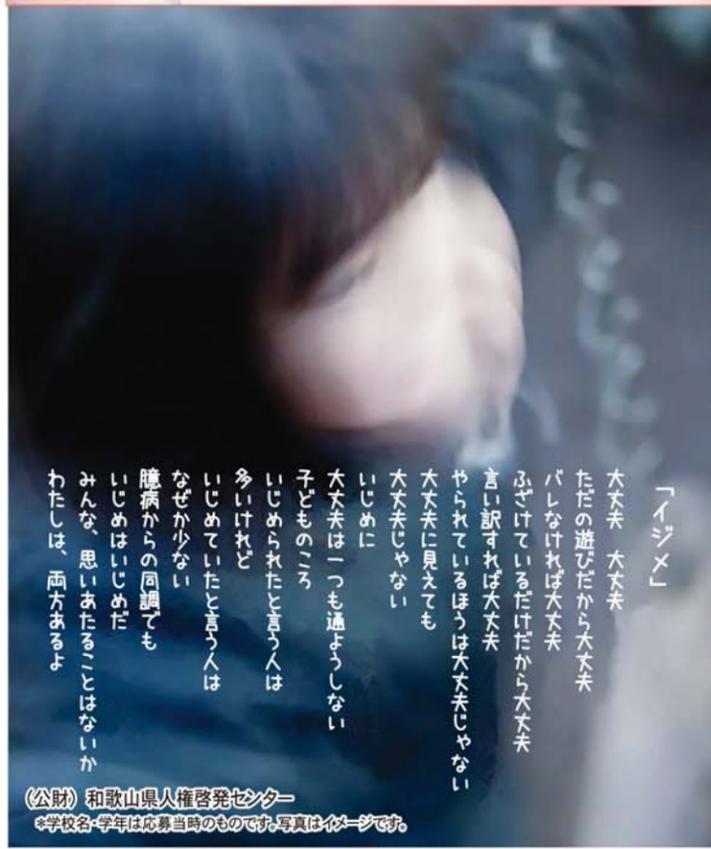
- 鮮魚 釣り人倶楽部の魚
- 精肉 ステーキ
- 青果 ブランドミカン「天」

このポップが目印

プロが厳選したオススの国産牛を使用。

この時期限定。JA紀南のこだわりミカンです。

理事長賞(優秀賞) 中学生の部 上富田町立 上富田中学校1年 平田 琴音さん



「イジメ」
 大丈夫 大丈夫
 ただの遊びだから大丈夫
 バレなければ大丈夫
 ふざけているだけだから大丈夫
 言い訳すれば大丈夫
 やられてるほうは大丈夫じゃない
 大丈夫に見えても
 大丈夫じゃない
 いじめに
 大丈夫は一つも通うしない
 子どものころ
 いじめられたときう人は
 多いけれど
 いじめていたときう人は
 なぜか少ない
 臆病からの同調でも
 いじめはいじめた
 みんな、思いあたることはないか
 わたしは、両方あるよ

(公財)和歌山県人権啓発センター
 *学校名・学年は応募当時のもので、写真はイメージです。

JAカレンダー2023 作者紹介

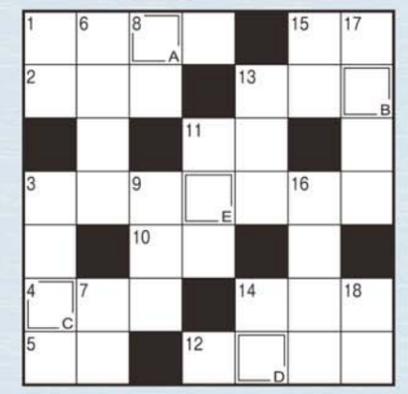


month 12 登山口 田辺市上秋津で 谷中 よしお さん (田辺市上秋津)

令和2年の大晦日の日、朝起きると一面に雪景色となっていました。すぐに奇絶峡へ行って見ると、早朝から高尾山に登られる人がいるらしく、橋の上に足跡が残っていました。登山する人が来られたので撮影させてもらいました。登山の安全を祈って見送りました。

クロスワードパズル

Q.二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



- 【ヨコのカギ】
- ① サンタがプレゼントを入れます
 - ② パパー、ママー、どこー?
 - ③ 欧米のクリスマスには、この鳥の丸焼きがよく食べられます
 - ④ 大好きな歌手の——を見に行った
 - ⑤ レンコンは根のように見えますが、実はこれ
 - ⑩ 「海のミルク」と呼ばれる貝
 - ⑪ 除夜の鐘を突けるところもあります
 - ⑫ 水や砂と混ぜコンクリートを作ります
 - ⑬ サハラ、タクラマカンといえば
 - ⑭ 刃物で紙を加工して描きます
 - ⑮ 冬の京都市は——冷えるといわれます

- 【タテのカギ】
- ① 冬眠するものも多い大型の哺乳類
 - ③ 謎の多い浮世絵師、東洲斎——
 - ⑥ その月の一番最初の日
 - ⑦ 寒い日に吐くと白く見えることも
 - ⑧ 授業中は慎んでください
 - ⑨ ワカメの根元に近い部分
 - ⑪ ——予報によると来週は寒いらしい
 - ⑬ 建物が立っていない宅地
 - ⑭ ——の細かい滑らかな肌
 - ⑮ 年越しに付きものの種類
 - ⑯ チン!と鳴らすと人が来ます
 - ⑰ 1号は東京と大阪を、2号は大阪と福岡を結びます
 - ⑱ 年賀状のイラストによく使われます。令和6年は「辰」です

11月号の答え
 フュジタク



読者の声

クロスワードパズル応募などでいただいた本誌の感想やJAへのご意見などを抜粋・編集し、地区名、氏名(ペンネーム、匿名)とともに紹介します。

●「生産者オススメ!効率・便利農機特集」の記事、興味深く読みました。どれも実際に使用する生産者さんの願いと開発者さんの力が合わさってできたものだと思います。作業を効率的・安全にする農機の進化に驚きました。
 (田辺市・佐々木太さん)

●さまざまな記事をいつも楽しく拝読しています。大好きなドライフルーツ紀州南高梅が、一村逸品大賞の前期審査会で、優秀賞を受賞され、嬉しいです。また、友達に送ります。
 (田辺市・51歳匿名希望)

●久々に「紀菜柑」に花を購入しに行ったのですが、看板が新しくなっていて、若々しさを感じました。

●「いよいよ、さつまいもの季節到来! 天ぷらも美味しいけども、やっぱり我が家で作る焼き芋がいちばん好きです。串本のなんたん密姫、紅はるか、紫芋も大好きですね。
 (白浜町・浜本愛さん)

●「地区外・55歳匿名希望」

●「農業を始めて6年になりました。農業未経験だったので、今月の農作業のペーシは大変参考になります。
 (田辺市・藪雅行さん)

●「やったあ! パズルで当選して商品券が届きました。秋晴れの清々しい日がさらに爽やかに感じられ、我ながら単純やなあと思います。でも、幸せなサプライズでした。
 (田辺市・江藤弥生さん)

●「JAカレンダー「熊野古道とがの木茶屋」近くにこんな良いところがあるんですね。作者様のおすすめの11月後半に行ってみようと思います。
 (白浜町・井口智文さん)

●「紀菜柑で買っている農家さんの顔写真が広報誌に載

っていると安心します。
 (白浜町・70歳匿名希望)

●「ふれあい広場で長く会ってない知り合いの様子が分かって感動しています。元気そうな姿を見ることができるので毎回来します。
 (串本町・中谷正宏さん)

●「冬野菜や春野菜の消費などのやりかたなど何時も教えていただき、助かっています。クロスワードも楽しんで頭をひねりながらやって、楽しんでいきます。
 (上富田町・小杉みつえさん)

●「クロスワードパズルを解くのは面白かったです。最後まで解けたとき、とてもうれしかったです。
 (すさみ町・中元佐さん)

●「表紙に同級生や知り合いが出ていたので毎月見るのが楽しみです。
 (田辺市・藪美咲さん)

●「農人の須本さんが試行錯誤を繰り返しながら農業に取り組んできたこと(病気で作物が全滅したり害虫でポロポロになったこと)、仕事に誇りをもって努力されてきたのだと、頭が下が

るような思いで読みました。
 (田辺市・70歳匿名希望)

●「11月の紀南誌で豊富な秋の味覚読ませていただき楽しかったです。尊敬する寺嶋店長の近況を知ることができてうれしかったです。
 (田辺市・岡上せい子さん)

●「エコープ商品券付きの定期貯金のJA紀南20周年キャンペーンは、金利の少ない現在、とてもうれしかったです。上限なしだなとお良かったのにも思いましたが……。
 (白浜町・81歳匿名希望)

●「JAは親切さが一番だと思います。対応もとてもいいです。これからもいろいろ情報をお願いします。広報誌は必ずすみずみまで読んでいます。これからも期待しています。
 (田辺市・68歳匿名希望)

●「ふれあい広場の元気です!に紹介されている皆さん元気ですね。パワーをいただきます。私も皆さんに負けないように頑張りたいと思います。
 (すさみ町・80歳匿名希望)

読者プレゼント
 Aコープ商品券 500円分 10名様
 Gift Card 500
 締め切り: 11月30日 (ハガキは当日消印有効)

【パソコン・スマホから応募】
 下記アドレスに答えと住所・氏名・年齢・電話番号と本誌の感想や要望、JAへのご意見等を書いてお送りください。
 Eメールアドレス
 kouhou@ja-kinan.or.jp
 →右のQRコードからも送信可

【ハガキでの応募】
 下記を参考に応募ください。

〒646-0027
 JA 紀南広報係
 田辺市朝日ヶ丘24-17

①クロスワードの答え
 ②住所・氏名・年齢・電話番号
 ③本誌の感想や特集してほしいコーナー、またはJAへの意見等

〈ハガキ表面〉 〈裏面〉

いきいき熱中人

こま犬をテーマにした構想画を制作中

高校時代に担任の先生に美術部に誘ってもらったことがきっかけで油絵を始めました。瞬間的なよさがある水彩画と違い、「塗り重ねてなんぼ」なのが油絵。その塗り重ねの仕方や考え方によって発色が全く異なります。何カ月もかけて作品に向き合っ、改善しながら制作するところに油絵の面白さがあります。

中辺路の古いお寺のこま犬を見て面白いと感じたことから、近年はこま犬をテーマにした構想画を描いています。同じ題目で描いても、作品ごとに色合いや構図、強弱や展開などを変えながら、今は来年の和歌山県美術家協会展に向けて描いています。これからも絵の趣味を大事に、悠々自適に描いていけたらと思っています。



田辺市稲成町 松山 旭さん (78歳)

お母さんといっしょ!

白浜町榑

くまの 熊野 有貴さん きしん 喜心くん (4歳) いつみ 一心くん (1歳)

いつか兄弟一緒に釣りに行こうね

温厚で優しいお兄ちゃんの喜心くん。生き物の中でも特に魚が大好きで、魚釣りのゲームをしたり、お父さんやおじいちゃんと一緒に魚釣りに行ったりしているよ。

弟の一心くんは、「スーパー破天荒」とお母さんが表現するくらい活発で、大好きなお兄ちゃんの真似をしていつも遊んでいるんだって。言える魚の名前もだんだんと増えてきて、もう少し大きくなったらお兄ちゃんたちと一緒に魚釣りに行きたいなあ!

《お母さんの話》仲良く元気に育ってほしいです。



JA 職員紹介



日置SS 岩井 友和さん

給油やタイヤ・オイル交換、灯油の配達など、SS業務全般を担当し、はっきりと大きな声で接客することを心掛けています。

寝ることが好きなので、快適な睡眠を求めて、寝具の買い替えを検討しています。

上秋津支所 井上 拓海さん

今年8月から窓口業務を担当しています。趣味は、遠出して買い物や美味しいものを食べることです。幼い頃から自転車やバイクなど二輪車が好きなので、今後時間ができれば大型二輪免許を取得し、好きなバイクに乗りたいです。



上芳養店 撫養 優樹さん

上芳養地区の購買業務を担当しています。まだまだ拙いことがあります。組合員の皆さんから信頼され愛される職員になれるように努めていきます。

趣味は、友人と一緒にサウナに行くこと。とてもリラックスができます。



ふれあい 広場

うちのペット



エマちゃん (♀・メス)

飼い主: 上富田町朝来 柳本佳和さん

静岡県からはるばるやってきたジャックラッセルテリアのエマちゃん。今年で3歳、まだまだ遊び盛りで、ボールを投げてもらうのが大好き! 昨年飼い主に娘が生まれ、「妹」ができたエマちゃん。一緒に遊んでくれる頼れるお姉ワンです。

JA 青年部

はた ゆうと 畑 勇登さん (37歳) 芳養支部

リスク分散に「ゆら早生」も検討

父が病気で手術したのをきっかけに勤めを辞めて就農して9年目になります。

梅とミカンを栽培しています。田辺みかん部会ではJAの「越冬木熟みかん」を年明けまで収穫します。越冬木熟みかんは食味もよく、地域のブランドですが、越冬木熟栽培は長期間実を木に成らせておく分、水腐れや凍霜害などの被害に遭う可能性も高くなります。リスクを分散させ、収入を安定させようと、古木の改植では、収穫時期の被らない極早生「ゆら早生」の導入も検討しています。

釣りが好きなので青年部などの大会に参加したり、休日は家族で買い物をしたりブラブラすることが多いです。



元気です!



すさみ町太間川 川口 八重子さん (79歳)

直販所仲間との話が元気の秘訣

ビシャコやサカキ、シキミといった花木類と野菜類を栽培しています。農産物と金山寺味噌やいなり寿司などの加工品は、すさみ支所の敷地内で営業している直販所ひまわり会に開店当初から出荷しています。

ひまわり会は、従業員を雇って販売しているのではなく、生産者自らが当番で接客を担当しています。普段の農業をしているだけでは、人と出会う機会が少ないですが、当番で店に行くと直販所の仲間たちと色々な話をしたり聞いたりすることがうれしく、私の元気の秘訣にもなっています。そのため、営業日は当番でなくても、できるだけ店に行くようにしています。

これからも現状を維持しながら、やれるだけ出荷を続けていきたいと思っています。